

独立行政法人反対が公約の一つにあったが、その導入を二年後に控えてどのように対処していくのか？ 在、大学に対する要求などを実現してゆくのか？ 具体的にはまだ考えていないとで大学当局への反撃にもなった斎藤貴広新委員長にインタビューを行った。規模の署名を集めたい。

今回の選挙で信任された斎藤貴広新委員長は、副委員長には織田陽介さん（理学部二年）、副委員長には斎藤貴広さん（工学部一年）が信任された。

学生自治会費の不足についてのでは？ 普段は四月に新入生から集められるが、自治会の存在意義について訴えが足りない結果だと思う。不信任を入れた人の意見も取り入れて、みんなの自会をつくって行きたい。そのため意見箱の設置も検討していきたい。

学生自治会費の不足についてのでは？ 普段は四月に新入生から集められるが、自治会の存在意義について訴えが足りない結果だと思う。不信任を入れた人の意見も取り入れて、みんなの自会をつくって行きたい。そのため意見箱の設置も検討していきたい。



委員長の斎藤貴広さん

昨年度、本学の成績一位

都大学に対し、約五十ボイン

七大戦閉幕 本学2位に躍進

来年度の主管優勝に期待

去る八月五日、第四十回国立七大学総合体育大会が開幕した。本学の総合成績は二位。総合優勝は、京都大学で三連覇を許したもの、主催である東京大学を抑え、来年度の本学主催の大盛況を迎えている。首位の京大は、委員会は募集しています。

●七大戦運営スタッフ募集の

お知らせ

●七大戦運営スタッフ募集の

お

セクハラ防止対策が改善

小人数の専門委員会を設置

今年の四月、セクシャル・ハラスメント（以下、セクハ）防止対策委員会において、副学長が委員長に就くよう防止対策に関する改善案が決議された。一九九九年に人事委員会のメンバーは二年毎に大きな決定を必要とする場合院の指針に沿って、大学が変わることで、防止対策委員会だけでは対処できない、「セクハラ防止の為の指針」を制定して今年で三年目となる必要があった。その為、委員会が新たにセクハラ防止を規定して、毎年引き継いでいく必要があった。この点は、不利益取り扱いの禁止が新たに規定されたという点である。これは、セクハラの条項に盛り込まれたという点である。これは、セクハラの件について職場や学内での相談窓口に来た被害者がそこで、第一点目は、セクハラとして、第三点目は少人数のことをによって、職場や学内で外へ出ることになった。

ラ防止委員会に学務担当の副
学長及び、全学窓口相談員を
加えることである。この二年
間の間、特に多かったのが学生
間のセクハラのケースである。
このことを受けて、学部内の
専門委員会の設置である。
防止対策委員会は現在、十二
人で構成されている。しかし、
ある。この規定は人事院の指
針にはあったが、今まで本学
の規程には欠けていた為に、
今回新たに付け加えられたも

担当者をセクハラ防止対策委員会に入れることとなった。専門委員会が防止対策委員会の下に設置された。この専門委員会では基本的に個々の事項について、例年を大幅に上まつる長湯首改を見込としているため、セクハラのケースから最後の五点目はストーカーである。

新たな試み

昨年から、宮城県内の他大学祭との相互協力を目的として、宮城大学祭連盟が発足した。同連盟は、今年から本格的に動きだし、手始めに大学

「今年度の東北大學祭は、十配慮というのも今年の特徴で、一月二日から十一月五日には、出店の割り箸の回収や「エコ」で行なわれる。テーマは「トレイ」という燃やしても有り、スタンプを集めて応募だ公募中であるが、地域密着害物質の出ない容器を使うことアカデミックの二つのコンセプトは決定している。

その二つのコンセプトのもと、一般市民と研究室をつなぐということで、今年は例年参加者からゴミ処理人員を出すとともに今年から義務つける。そしている。どんな学祭になると抽選で旅行券が当たる。

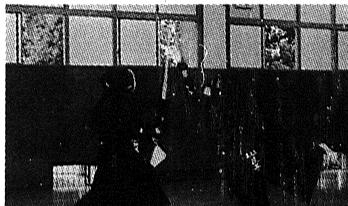
年恒例の全学企画である「コンサート」には、「f r a i 」一般企画・野外ステージのf r a i を迎える。「f r a i 」説明会は八月二十七、二十八f o a 」は昨年五月にデビューしたバンドで、本学の卒業生である。洗練されていながらも野性味が感じられる力強さもある。企画書・参加の申込は八月三十日から九月八日の十日間大学祭事務局アレハブで受け付ける。

仙台のNPO（非営利組織）を講演会に招くことも検討している。また、環境への千五百円に比べ格段に安く、連絡先二二七一七八四九、大學祭事務局まで

東北大闘魂列伝

強さへの地平線

④ 剑道編



ふつということである。精す圧迫感。これは精神力で相手に強ければ、相手の息道手を凌駕することで現れるもの。そして相手との間合いも、かもしだれない。でき、相手を見ることが、るのだ。

は、格段に強い人はどうか。荒川さんの話では、

か。の一つとして礼を重んじる

剣道は相手がいて初めてできることだ。その意味で相手に敬意を払う。お互いを認め、そして切磋琢磨するのだ。実際に、試合でも会場に入った時点から、らしさを意識し、試合前、後の礼では相手と呼吸を合わせ、相手に敬意を示す。勝つても失う上に、息苦しきをガツツボーズをするなどありえないことだ。

れると対面すると、気迫で押込まれてしまうという。礼では負けてしまつて、冷ちで負けてしまつて、と思うようには、体が動かな

るそうだ。強さが生み出

れるか

荒川さんの目指すものは「無の精神」だと言う。それは、己に打ち勝ち、雑念を振り払うことと得られる精神である。その境地に辿り着くために、今日の自分よりもひとまわり成長しようと日々修行に励む。また荒川さんはこうも語った。——己を磨くことに、ゴールはない。自分自身との戦い。それは強きを追求する上で避けられない壁。その大きな壁を乗り越えたとき、「強きとは何か」は見えるのかもしれない。

ではない。
はすといらのも、今し
ないことだらう。それ
に向構わない。だが
況では、勉強を文字通
られてゐるどしか思え
大学時代はモラトリニア
だ、といふ言葉は好き
いが、事実その通りな
猜予を貰つて、したい
して、自分の道を見つ
としているだけ、その
いのは結構つらい▼大
書いたが、単に遊びた
う少し休みが欲しかつ
愚痴。ただそれだけの

翌十五日の評議会においては、學生を呼び出し、事情を聽き、事實確認を進める。今後、本学の學生によき、事件の調査を進める。調査の結果は教授会に報告され、それをもとに教授会は、新たに全學的な調査委員会を設置し、事件の調査を議論を行い、學生に対する処分を決定する。事情聴取の際、學生が否認した場合でも、口述の不法侵入、占拠建物や撃証言や写真など、一分な証拠が集まれば懲戒処分の対象となる。そして、教授会で決定した具体的な懲戒(退学、停学、訓告)が実行される。このところ大學が暴力行為を容認する拘束や、暴力行為などの懲戒(退学、停学、訓告)が実行された場合には、評議会が開催され、その授業妨害や、本學構造に対する拘束・拘禁、内調査委員会が設置されることとなる。

組織的な暴力事件を対象

調査委員会を設置

仙台も猛暑に耐え難い。それで七月末には扇風機くらいかなと思つていて、八月に入った途で涼しくなるほどと思えるほど涼しくなった。

大半の人はモヤモヤしたり、うつ病にならぬかと心配するが、そういう言葉は好きだ、といふのは好いが、事実その通りなのだ。猶予を貰って、したいとして、自分の道を見つめているだけ、そのいのは結構つらい▼書いたが、単に遊びたう少し休みが欲しかった愚痴。ただそれだけの